

カーボンニュートラルを目指す中、社会実装や社員のマインドセットに課題を感じていませんか？

企業にとってTCFD・SBTなどの脱炭素に向けた取組が社会実装のフェーズに入っており、効果的な設備投資と社員一丸となった取組に向けたマインドセットの重要性が高まっています。国際航業は、空間情報技術や自治体での脱炭素実装経験を最大限に活用し、貴社の気候変動への取り組みと企業価値向上を支援します。

気候変動に関する財務情報開示支援（TCFD）

国際航業は経営層の意識共有と現場基点の両方を大切に、TCFD開示を経営改革の機会と捉え、TCFD開示 & 経営改革メソドロジーを提供します。

経営層の意識共有

キックオフとして経営層全員にTCFDの目的は経営改革であることを意識共有

ワークショップ第1フェーズ

全国各拠点にてワークショップを開催、機会とリスクを議論し世界観を描く

ワークショップ第2フェーズ

マテリアリティを特定して、“自社の考えるシナリオ”から対応策検討

インパクト評価

自社の考えるシナリオからインパクト評価を行い、対応策を中長期的計画に反映

TCFD/経営戦略開示

市場や金融機関にリスクのみを示すのではなく、自社の中長期的経営戦略を開示



企業経営の視点で開示ありきではなく、気候変動影響を企業経営にどのように活かしていくのかという経営改革を支援します。本社担当部門のみで開示資料を作成作業するのではなく、ワークショップ等を中心に現場基点で“未来を考える”ご支援です。

水リスク・CDP回答支援サービス

世界中の機関投資家・企業の要請を受けた水リスクなどCDP情報開示システムを通じたサステナビリティに関する情報開示が欠かせないものとなりました。今後もプライム市場のみならず上場企業は、気候変動と共に水や生物多様性、森林など幅広い自然資本に関する非財務情報を開示することが求められてきています。

企業の持続可能な経営のためにも、機関投資家のみならず消費者に選ばれるためにも、経営者が経営課題として認識し、具体的に行動しなければなりません。

- ・ CDP水セキュリティ質問書への回答・スコアアップ支援
- ・ 水リスクの把握、水資源の調査・解析、水リスク低減等、水リスクに対してワンストップかつ包括的にソリューション提供
- ・ CDP気候変動、CDPフォレスト（森林）回答支援も並行実施



2021年にCDP水セキュリティのスコアリングパートナーとなり、2024年から「CDPウォーターコンサルティングパートナー」として認定されました。

CDP採点・スコアリングの実績などを踏まえ、スコアアップに向けた的確なアドバイスや回答内容をご支援します。

CDP回答・スコアアップ支援 業務フロー



太陽光・蓄電池経済効果シミュレーター「エネがえる」

脱炭素社会の実現に向けた再生可能エネルギー普及の必要性和、昨今の継続的な電気代高騰が社会課題となっています。これを受け、家庭や企業において初期投資のかかる太陽光発電や蓄電池を導入する際、設置後の経済的メリット（節約効果）を導入前に具体的かつ正確に知りたいと強く求められています。



- ・ 太陽光発電・蓄電池導入後の経済効果（電気代節約額、売電収入等）のシミュレーション
- ・ AIによる自家消費率や最適な蓄電池容量の算出
- ・ シミュレーション結果に基づく顧客向け提案書（レポート）の自動作成
- ・ 全国の主要な電気料金プランや補助金情報に対応
- ・ CO₂削減量の可視化



「エネがえる」は家庭用・産業用の太陽光発電や蓄電池導入における経済効果（自家消費率、電気代節約額、CO₂削減量など）を、AIが気象データや電力消費パターンに基づき高精度シミュレーションするSaaSです。電力会社や工務店など多くの事業者が、顧客へ最適な導入プランを分かりやすく提案する際の強力な営業ツールとして活用しています。

ツール「ボードゲームdeカーボンニュートラル」を使った脱炭素研修

脱炭素社会を実現するには、多くの人に脱炭素について知ってもらい行動してもらうことが必須です。そのために、より多くの人々がカーボンニュートラルについて理解し、行動を起こすきっかけになるツールとしてボードゲームに着目しました。



- ・ 1セットで4～6人、所要時間90分程度
- ・ プレイヤーが「電力会社」「自動車メーカー」「IT事業者」「農林業」「環境NPO」「政府・行政」の6つの役割に分かれ、それぞれ活動
- ・ 「平均気温+1.5℃以内」・「排出量 ≤ 吸収量」・「経済成長の実現」を目指す



「ボードゲームdeカーボンニュートラル」は子どもから大人まで楽しめる、学びと楽しさを両立したゲームです。

組織と個人の協働の大切さやリスクリングの必要性など実践的な内容で、脱炭素への取り組みを後押しします。



国際航業株式会社 法人営業部
〒169-0074 東京都新宿区北新宿2丁目21番1号 TEL 03-6327-1987
E-mail kankyo-solution@kk-grp.jp
<https://www.kkc.co.jp/>